

校内研究通信

令和5年10月6日
福生市立福生第六小学校
研究推進部通信 Vol. 4

研究主題

学びに向かう力を育むための指導の在り方を考える
～「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析を通して～

昨年度の研究アンケートで、児童の粘り強さや、最後まであきらめないで取り組むことに課題があった。そのため、資質・能力の三観点のうち、「主体的に学習に取り組む態度」の向上を図るために、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を生かしながら研究を進めることとした。

10月11日（水） 第四回研究授業

対象 6年1組
授業者 藤橋 研 教諭
教科名 国語科
単元名 作品の世界をとらえ、自分の考えを書き、広げよう
教材名 「やまなし」
会場 6年1組教室

当日の流れ

特別時程

12:45 給食終了・下校開始

13:00 完全下校

※授業開始時刻に間に合うよう、速やかな
児童の完全下校に御協力をお願いします。

13:15～13:20 学習の準備

13:20～14:05 研究授業

14:15 6年1組下校

14:20～14:45 協議会

統括校長 挨拶
自評・分科会提案
研究協議

14:45～15:30 指導講評

協議の視点

- ①タブレット型端末の活用は、本時のねらいと単元目標の達成に向けて有効であったか。
- ②色で表現された情景描写を考えさせるための、発問や言葉掛けは適切であったか。

講師 東京都教育庁指導部 義務教育指導課
指導主事

宮西 真 様

謝辞 副校長

授業内容・協議会について

教科	国語科
単元名	作品の世界をとらえ、自分の考えを書き、広げよう
教材名	「やまなし」
本時の目標	物語における対比構造に基づき、五月と十二月の場面に描かれている色に着目し、色が象徴しているものは何かを考え、広げることができる。
本時のめあて	「やまなし」に出てくる色に注目し、その色が何を表しているのかを考えよう。

目指す児童像

「自らの学習を調整しながら、粘り強く、課題に取り組むことができる子」

目指す児童像に迫る手だて

ア. 交流活動の充実

- ・グループで意見を交換し合う機会を設定し、友達の考えを共感的に受け止めるとともに、課題を追究することができるようにする。
- ・分かりやすく友達に説明するために、一人で考える時間を十分に設定し、まとめた上で話し合いの活動を行うようにする。

イ. 見通しと振り返りの充実

- ・振り返りをする際、友達の意見から自分が考えたこと、感じたことをまとめる時間を十分に設定する。
- ・タブレット型端末に児童の考えをまとめさせることで、叙述から読み取った情報を整理しやすくする。
- ・タブレット型端末に児童の考えをまとめさせることで、互いの意見を相互閲覧できるようにし、自分の考えを広げやすくする。

ウ. 主体的に学習に取り組むための指導の工夫

- ・教材文「やまなし」の作品世界を捉えるために重要となる内容（視点、対比、色彩表現等）を、例を示しながら段階的に指導することで、児童一人一人がすすんで学習に参加できるようにする。
- ・児童の学習進捗や実態に応じて、発問や設定する課題を調節することで、達成感を味わえるようにするとともに、学習意欲を引き出していく。

協議について

短冊は3色あります。

グループでなく、各自で書いてください。14:15頃までに記入してください。

青・・・よかった点

赤・・・改善点

黄・・・質問等

10月11日(木) よろしくお願ひします。

司会	小林
記録(写真) …リーフレット用を意識して多めに撮っておく。 途中・最終の板書と、協議会の短冊も。	高学年分科会 (長沼)
協議会 (短冊の紙・マジック・マグネットかテープ)	
会場設営 (玄関の案内、式次第(拡大)作成・掲示、長机の設置、 長机に貼る講師の名前の紙、ホワイトボード、 WBマーカー・PC・HDMIコード・テレビの準備)	前野 小林
協議会 記録 (PCで記録。成果と課題を話し合う時のため、各分科会の 指導案のフォルダに保存)	
飲み物・コップ・お盆等の用意 (校長室のお茶…来校時・授業後・協議会後の3回。 市事務の先生に事前にお願ひしておく。) (協議会の時の、講師のお水セット…お盆・コップ・お手拭き は事務の先生にお願ひしておく。水のペットボトルは副校長 にお金をもらって研推で購入する。)	井澤さん お願ひ!

★来られるのはだれか。(宮西指導主事・竹内指導主事・)

★お茶は何人分必要か。(校長室) …来校時・授業終了時・協議会終了時の3回

★お水は何本必要か。(協議会でご指導いただく先生) …あと1本しかありません。